

第16回 持続的生存圏創成のためのエネルギー循環シンポジウム  
—マイクロ波高度利用と先端分析化学—

第9回 先進素材開発解析システム(ADAM)シンポジウム  
—マイクロ波高度利用生存圏フラッグシップ共同研究—

令和元年 12月18日 (水) 13:00-18:00

京都大学 宇治キャンパス

生存圏研究所木質ホール3F・宇治おうばくプラザ2F ハイブリッドスペース

プログラム

講演会：生存圏研究所 木質ホール3階

13:00-13:05 開会の辞 篠原 真毅 (京都大学 生存圏研究所)

13:05-13:45 「不均一系高活性・高再利用性触媒の開発とマイクロ波を活用した有機変換反応への応用」  
山田 陽一 (理化学研究所 環境資源科学研究センター)

13:45-14:25 「デスクトッププラントの開発：フロー型マイクロ波合成装置と機械学習による条件最適化」  
間瀬 暢之 (静岡大学 グリーン科学技術研究所)

14:25-14:40 休憩

14:40-15:20 「宇宙で役立つ木材」  
畑 俊充 (京都大学 生存圏研究所)

15:20-16:00 「宇宙空間での持続的な木材利用を考える」  
村田 功二 (京都大学 大学院 農学研究科)

16:00-16:15 休憩

16:15-16:45 ポスター発表者による1分間プレゼンテーション (予定)

16:45-16:50 講演会閉会の辞 渡辺 隆司 (京都大学 生存圏研究所)

17:00-18:00 **ポスターセッション** (宇治おうばくプラザ2階 ハイブリッドスペース)

主催：京都大学 生存圏研究所  
協賛：日本電磁波エネルギー応用学会

**入場無料**  
**申し込み不要**

問い合わせ先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学生存圏研究所 三谷 友彦  
0774-38-3880 mitani@rish.kyoto-u.ac.jp